

令和5年度 授業改善推進プラン 家庭科

1 課題点

- ・調理、掃除、片付け、簡単な裁縫などについての基礎的知識はあるが、生活をよりよくしようとする実践的な態度に課題がある。
- ・家族の一員としての家事分担を見ると、8割程度の児童は何らかの家事を分担している。自主的に取り組んでいる児童もいるが、内容が不十分な児童もいる。
- ・技能の習得状況の個人差が大きく、課題が個々の児童にあっていないことがある。

2 授業改善策

- ① 自分事として生活を見直せるように、日常生活から問題を取り上げて学習を進める。
- ② 家庭の協力を得て、学校で学んだことを家庭で生かすような課題に取り組む。
- ③ 裁縫や調理等の実習は、学級単位で決められたものを作るのに加え、一人一人が創意工夫できるような課題を設ける。
- ④ 技能の習得状況に個人差があるので、作業するものの難易度を変えたり、グループでの仕事分担を工夫したりする。
- ⑤ 支援員や地域ボランティアの方に協力していただき、個別指導に力を入れる。